

ダイワ・US-REIT・オープン (毎月決算型)

Aコース (為替ヘッジあり)

Bコース (為替ヘッジなし)

運用報告書 (全体版)

第177期 (決算日 2019年4月17日)
第178期 (決算日 2019年5月17日)
第179期 (決算日 2019年6月17日)
第180期 (決算日 2019年7月17日)
第181期 (決算日 2019年8月19日)
第182期 (決算日 2019年9月17日)

(作成対象期間 2019年3月19日～2019年9月17日)

受益者のみなさまへ

★当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	追加型投信/海外/不動産投信 (リート)	
信託期間	無期限	
運用方針	配当利回りを重視した運用により信託財産の成長をめざして運用を行ないます。	
主要投資対象	ベビーファンド	ダイワ・US-REIT・オープン・マザーファンドの受益証券
	ダイワ・US-REIT・オープン・マザーファンド	米国の金融商品取引所上場 (上場予定を含みます。) および米国の店頭登録 (登録予定を含みます。) の不動産投資信託の受益証券または不動産投資法人の投資証券
組入制限	ベビーファンドのマザーファンド組入上限比率	無制限
	マザーファンドの投資信託証券組入上限比率	無制限
分配方針	分配対象額は、経費控除後の配当等収益と売買益 (評価益を含みます。) 等とし、原則として、安定した分配を継続的に行なうことを目標に分配金額を決定します。	

毎々、格別のご愛顧にあずかり厚くお礼申し上げます。

当ファンドは、米国のリート (不動産投資信託) に投資し、配当利回りを重視した運用により信託財産の成長をめざしております。当作成期につきましてもそれに沿った運用を行ないました。ここに、運用状況をご報告申し上げます。

今後とも一層のお引立てを賜りますよう、お願い申し上げます。

大和投資信託

Daiwa Asset Management

大和証券投資信託委託株式会社
東京都千代田区丸の内一丁目9番1号
お問い合わせ先 (コールセンター)
TEL 0120-106212
(営業日の9:00～17:00)

<https://www.daiwa-am.co.jp/>

<3014>
<3015>

Aコース（為替ヘッジあり）

最近30期の運用実績

決算期	基準価額			FTSE NAREIT® エクイティREIT・インデックス (配当金込み、円ヘッジ指数) (ベンチマーク)		投資信託証券 組入比率	純資産額
	(分配落)	税込 分配	み金 期騰落率	期騰落率	期騰落率		
	円	円	%	%	%	%	百万円
153期末(2017年4月17日)	8,103	60	2.4	25,757	3.2	94.6	9,584
154期末(2017年5月17日)	7,825	60	△2.7	24,693	△4.1	95.8	8,870
155期末(2017年6月19日)	8,061	60	3.8	25,877	4.8	96.3	8,878
156期末(2017年7月18日)	7,901	60	△1.2	25,727	△0.6	94.0	8,445
157期末(2017年8月17日)	7,845	60	0.1	25,612	△0.4	96.1	8,257
158期末(2017年9月19日)	7,818	60	0.4	26,000	1.5	97.8	7,993
159期末(2017年10月17日)	7,773	60	0.2	26,098	0.4	97.1	7,822
160期末(2017年11月17日)	7,805	60	1.2	26,282	0.7	95.0	7,222
161期末(2017年12月18日)	7,735	60	△0.1	26,286	0.0	95.7	6,774
162期末(2018年1月17日)	7,219	60	△5.9	24,653	△6.2	95.0	6,222
163期末(2018年2月19日)	6,907	60	△3.5	23,532	△4.5	93.2	5,724
164期末(2018年3月19日)	6,964	60	1.7	23,853	1.4	95.4	5,661
165期末(2018年4月17日)	6,805	60	△1.4	23,615	△1.0	95.3	5,377
166期末(2018年5月17日)	6,819	60	1.1	23,974	1.5	97.8	5,297
167期末(2018年6月18日)	7,020	60	3.8	25,164	5.0	96.7	5,302
168期末(2018年7月17日)	7,186	60	3.2	26,060	3.6	97.2	5,368
169期末(2018年8月17日)	7,261	60	1.9	26,600	2.1	95.2	5,268
170期末(2018年9月18日)	7,214	60	0.2	26,671	0.3	95.6	5,155
171期末(2018年10月17日)	6,786	60	△5.1	25,221	△5.4	94.7	4,802
172期末(2018年11月19日)	6,952	60	3.3	26,035	3.2	93.6	4,771
173期末(2018年12月17日)	6,918	60	0.4	25,942	△0.4	96.7	4,716
174期末(2019年1月17日)	6,722	60	△2.0	25,550	△1.5	96.5	4,613
175期末(2019年2月18日)	7,154	60	7.3	27,393	7.2	96.9	4,785
176期末(2019年3月18日)	7,181	60	1.2	27,431	0.1	98.0	4,925
177期末(2019年4月17日)	7,107	60	△0.2	27,434	0.0	96.6	4,867
178期末(2019年5月17日)	7,271	60	3.2	28,301	3.2	96.6	5,127
179期末(2019年6月17日)	7,325	60	1.6	28,586	1.0	97.1	5,238
180期末(2019年7月17日)	7,282	60	0.2	28,592	0.0	96.2	5,406
181期末(2019年8月19日)	7,356	60	1.8	28,964	1.3	97.1	6,226
182期末(2019年9月17日)	7,392	60	1.3	29,502	1.9	98.4	6,606

(注1) 基準価額の騰落率は分配金込み。

(注2) FTSE NAREIT®エクイティREIT・インデックス（配当金込み、円ヘッジ指数）は、FTSE International Limitedが発表するFTSE NAREIT®エクイティREIT・インデックス（配当金込み、米ドルベース指数）のパフォーマンスから、ヘッジコストを日々ベースで差し引き、当ファンド設定日を10,000として大和投資信託が計算したものです。ヘッジコストの算出にあたっては米ドルと日本円のLIBOR1ヵ月金利の金利差を採用しております。

(注3) 海外の指数は、基準価額への反映を考慮して、現地前営業日の終値を採用しています。

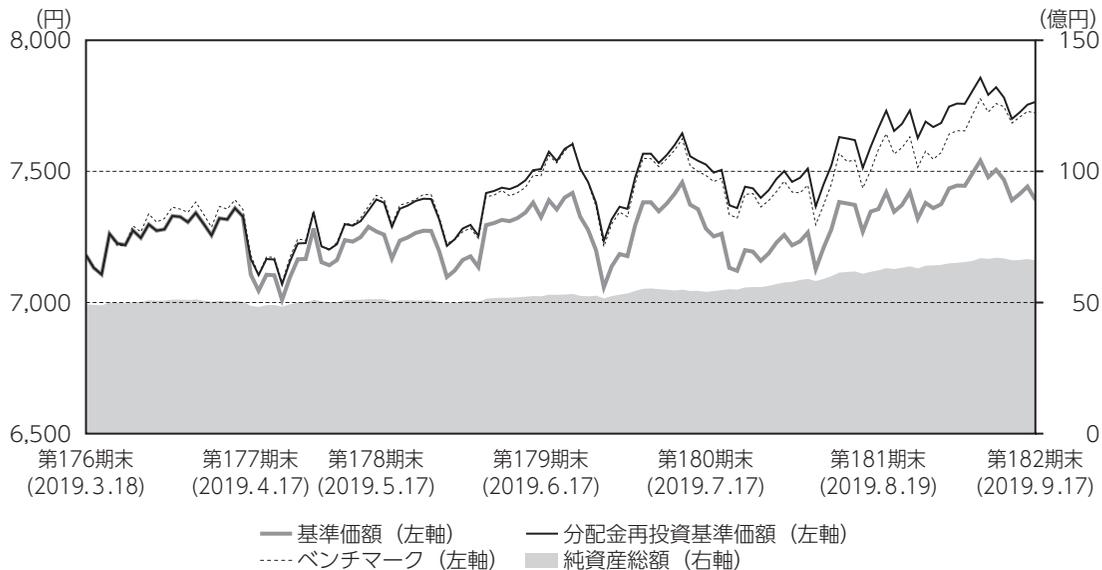
(注4) 指数値は、指数提供会社により過去に遡って修正される場合があります。上記の指数は直近で知り得るデータを使用しております。

(注5) 投資信託証券組入比率は、マザーファンドの組入比率を当ファンドベースに換算したものを含みます。



運用経過

基準価額等の推移について



(注) ベンチマークは、第176期末の基準価額をもとに指数化したものです。

- * 分配金再投資基準価額は、分配金（税込み）を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。
- * 分配金を再投資するかどうかについては、お客さまがご利用のコースにより異なります（分配金を自動的に再投資するコースがないファンドもあります）。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。したがって、お客さまの損益の状況を示すものではありません。
- * ベンチマークはFTSE NAREIT®エクイティREIT・インデックス（配当金込み、円ヘッジ指数）です。

■ 基準価額・騰落率

第177期首：7,181円

第182期末：7,392円（既払分配金360円）

騰落率：8.1%（分配金再投資ベース）

■ 基準価額の主な変動要因

米国リート市況が上昇したことがプラス要因となり、基準価額は上昇しました。くわしくは「投資環境について」をご参照ください。

ダイワ・US-REIT・オープン（毎月決算型）Aコース（為替ヘッジあり）

	年 月 日	基 準 価 額		FTSE NAREIT® エクイティREIT・インデックス (配当金込み、円ヘッジ指数)		投資信託証券 組 入 比 率
		騰 落 率	騰 落 率	(ベンチマーク)	騰 落 率	
第177期	(期首) 2019年3月18日	円 7,181	% -	27,431	% -	% 98.0
	3月末	7,298	1.6	28,032	2.2	95.7
	(期末) 2019年4月17日	7,167	△0.2	27,434	0.0	96.6
第178期	(期首) 2019年4月17日	7,107	-	27,434	-	96.6
	4月末	7,166	0.8	27,643	0.8	95.8
	(期末) 2019年5月17日	7,331	3.2	28,301	3.2	96.6
第179期	(期首) 2019年5月17日	7,271	-	28,301	-	96.6
	5月末	7,122	△2.0	27,654	△2.3	95.9
	(期末) 2019年6月17日	7,385	1.6	28,586	1.0	97.1
第180期	(期首) 2019年6月17日	7,325	-	28,586	-	97.1
	6月末	7,138	△2.6	27,886	△2.4	95.5
	(期末) 2019年7月17日	7,342	0.2	28,592	0.0	96.2
第181期	(期首) 2019年7月17日	7,282	-	28,592	-	96.2
	7月末	7,258	△0.3	28,507	△0.3	96.1
	(期末) 2019年8月19日	7,416	1.8	28,964	1.3	97.1
第182期	(期首) 2019年8月19日	7,356	-	28,964	-	97.1
	8月末	7,435	1.1	29,192	0.8	96.6
	(期末) 2019年9月17日	7,452	1.3	29,502	1.9	98.4

(注) 期末基準価額は分配金込み、騰落率は期首比。

投資環境について

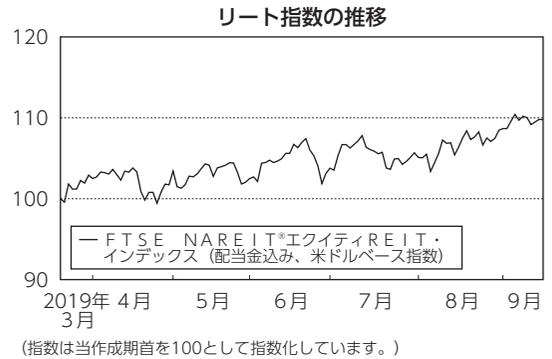
(2019.3.19~2019.9.17)

■米国リート市況

米国リート市況は上昇しました。

米国リート市況は、米中貿易摩擦問題などに対する投資家の懸念の高まりを受けて売られる局面もありましたが、主要リートの好調な業績見通しや利下げ継続観測の高まりにより長期金利が大幅に低下したことなどが支援材料となり、総じて堅調な相場展開となりました。

用途別では、好業績や業界内での合併・買収観測が好感されたデータセンターが堅調に推移しました。一方、テナントの閉鎖の影響が懸念されたショッピングモールのパフォーマンスが相対的に低調でした。



前作成期末における「今後の運用方針」

■当ファンド

主要投資対象である「ダイワ・US-REIT・オープン・マザーファンド」の受益証券の組入比率を高位に維持するとともに、為替変動リスクを低減するため、為替ヘッジを行います。

■ダイワ・US-REIT・オープン・マザーファンド

信託財産の成長をめざして運用を行います。外貨建資産の運用にあたっては、C&Sに運用の指図にかかる権限を委託します。投資にあたっては、個別銘柄の投資価値を分析して、配当利回り、期待される成長性、割安度などを勘案し投資銘柄を選定し、分散投資を行います。

※C&S：コーヘン&スティアーズ・キャピタル・マネジメント・インク

ポートフォリオについて

(2019.3.19~2019.9.17)

■当ファンド

主要投資対象である「ダイワ・US-REIT・オープン・マザーファンド」の受益証券の組入比率を高位に維持するとともに、円買い/米ドル売りのフルヘッジポジションを維持しました。

■ダイワ・US-REIT・オープン・マザーファンド

主として米国の金融商品取引所上場および米国の店頭登録のリートに投資し、ベンチマーク（FTSE NAREIT®エクイティREIT・インデックス（配当金込み、円ベース指数））を中長期的に上回ることをめざして運用を行いました。また、外貨建資産の運用にあたっては、C&Sに運用の指図にかかる権限を委託しております。

当作成期につきましては、配当利回りを重視した運用により信託財産の成長をめざして運用を行いました。

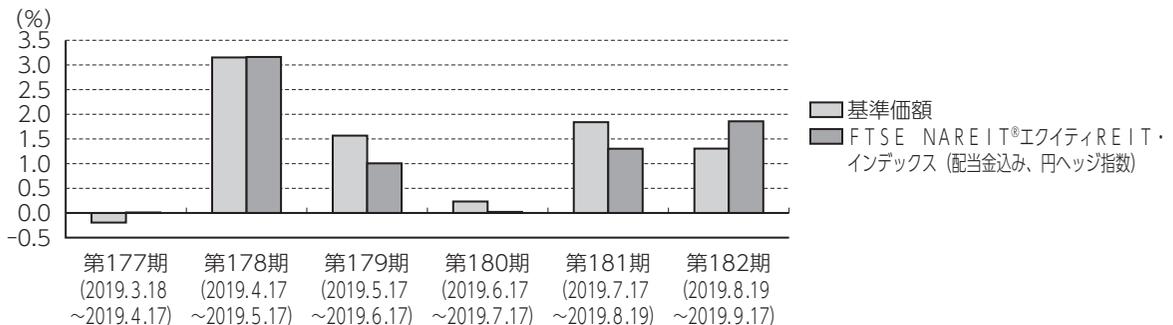
銘柄選択に際しては、良好な財務体質を有し、低コストでの資金調達により物件取得や事業拡大を図ることが可能であり、かつ保有不動産の価値と比較して価格が割安なリートを選好しました。

用途別では、好調な労働市場や世帯形成の増加から恩恵を受ける住宅を保有するリート中心のポートフォリオを維持しました。また、業績見通しが良好なデータセンターを保有するリートや、割安感が高まった貸倉庫を保有するリートに注目しました。

ベンチマークとの差異について

当作成期のベンチマーク（FTSE NAREIT®エクイティREIT・インデックス（配当金込み、円ヘッジ指数））の騰落率は7.5%となりました。一方、当ファンドの基準価額の騰落率（分配金再投資ベース）は8.1%となりました。

業種別では、データセンターのオーバーウエートおよび銘柄選択、ショッピングモールのアンダーウエート等がプラス要因となった一方、ホテル/リゾートの銘柄選択や、産業施設のアンダーウエート等がマイナス要因となりました。



分配金について

当作成期の1万口当り分配金（税込み）は下記「分配原資の内訳（1万口当り）」の「当期分配金（税込み）」欄をご参照ください。

収益分配金の決定根拠は下記「収益分配金の計算過程（1万口当り）」をご参照ください。

なお、留保益につきましては、運用方針に基づき運用させていただきます。

■分配原資の内訳（1万口当り）

項目	第177期	第178期	第179期	第180期	第181期	第182期
	2019年3月19日 ~2019年4月17日	2019年4月18日 ~2019年5月17日	2019年5月18日 ~2019年6月17日	2019年6月18日 ~2019年7月17日	2019年7月18日 ~2019年8月19日	2019年8月20日 ~2019年9月17日
当期分配金（税込み）（円）	60	60	60	60	60	60
対基準価額比率（%）	0.84	0.82	0.81	0.82	0.81	0.81
当期の収益（円）	15	60	60	20	60	60
当期の収益以外（円）	44	—	—	39	—	—
翌期繰越分配対象額（円）	2,313	2,437	2,493	2,454	2,535	2,566

（注1）「当期の収益」は「経費控除後の配当等収益」および「経費控除後の有価証券売買等損益」から分配に充当した金額です。また、「当期の収益以外」は「収益調整金」および「分配準備積立金」から分配に充当した金額です。

（注2）円未満は切捨てており、当期の収益と当期の収益以外の合計が当期分配金（税込み）に合致しない場合があります。

（注3）当期分配金の対基準価額比率は当期分配金（税込み）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率で、ファンドの収益率とは異なります。

■収益分配金の計算過程（1万口当り）

項目	第177期	第178期	第179期	第180期	第181期	第182期
(a) 経費控除後の配当等収益	✓ 15.08円	✓ 13.70円	✓ 16.79円	✓ 16.29円	✓ 15.08円	✓ 8.70円
(b) 経費控除後の有価証券売買等損益	0.00	✓ 170.27	✓ 98.47	✓ 4.11	✓ 124.48	✓ 81.43
(c) 収益調整金	✓ 2,357.92	2,313.37	2,318.86	2,336.18	2,354.85	2,371.63
(d) 分配準備積立金	0.00	0.00	118.95	✓ 158.27	101.20	164.46
(e) 当期分配対象額(a+b+c+d)	2,373.01	2,497.34	2,553.09	2,514.87	2,595.62	2,626.23
(f) 分配金	60.00	60.00	60.00	60.00	60.00	60.00
(g) 翌期繰越分配対象額(e-f)	2,313.01	2,437.34	2,493.09	2,454.87	2,535.62	2,566.23

(注) ✓を付した該当項目から分配金を計上しています。



今後の運用方針

■当ファンド

主要投資対象である「ダイワ・US－REIT・オープン・マザーファンド」の受益証券の組入比率を高位に維持するとともに、為替変動リスクを低減するため、為替ヘッジを行います。

■ダイワ・US－REIT・オープン・マザーファンド

信託財産の成長をめざして運用を行います。外貨建資産の運用にあたっては、C&Sに運用の指図にかかる権限を委託します。投資にあたっては、個別銘柄の投資価値を分析して、配当利回り、期待される成長性、割安度などを勘案し投資銘柄を選定し、分散投資を行います。

1万口当りの費用の明細

項 目	第177期～第182期 (2019.3.19～2019.9.17)		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
信 託 報 酬	60円	0.821%	信託報酬＝当作成期中の平均基準価額×信託報酬率 当作成期中の平均基準価額は7,278円です。
（投 信 会 社）	(28)	(0.384)	投信会社分は、ファンドの運用と調査、受託銀行への運用指図、基準価額の計算、法定書面等の作成等の対価
（販 売 会 社）	(28)	(0.384)	販売会社分は、運用報告書等各種書類の送付、口座内での各ファンドの管理、購入後の情報提供等の対価
（受 託 銀 行）	(4)	(0.054)	受託銀行分は、運用財産の管理、投信会社からの指図の実行の対価
売 買 委 託 手 数 料	1	0.020	売買委託手数料＝当作成期中の売買委託手数料／当作成期中の平均受益権口数 売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
（投 資 信 託 証 券）	(1)	(0.020)	
有 価 証 券 取 引 税	0	0.000	有価証券取引税＝当作成期中の有価証券取引税／当作成期中の平均受益権口数 有価証券取引税は、有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
（投 資 信 託 証 券）	(0)	(0.000)	
そ の 他 費 用	△1	△0.008	その他費用＝当作成期中のその他費用／当作成期中の平均受益権口数
（保 管 費 用）	(1)	(0.007)	保管費用は、海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管および資金の送金・資産の移転等に要する費用
（監 査 費 用）	(0)	(0.002)	監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用
（そ の 他）	(△1)	(△0.018)	スピンオフに係る税金の戻り、信託事務の処理等に関するその他の費用
合 計	61	0.833	

(注1) 当作成期中の費用（消費税のかかるものは消費税を含む）は追加、解約によって受益権口数に変動があるため、項目の概要の簡便法により算出した結果です。

(注2) 各金額は項目ごとに円未満を四捨五入してあります。

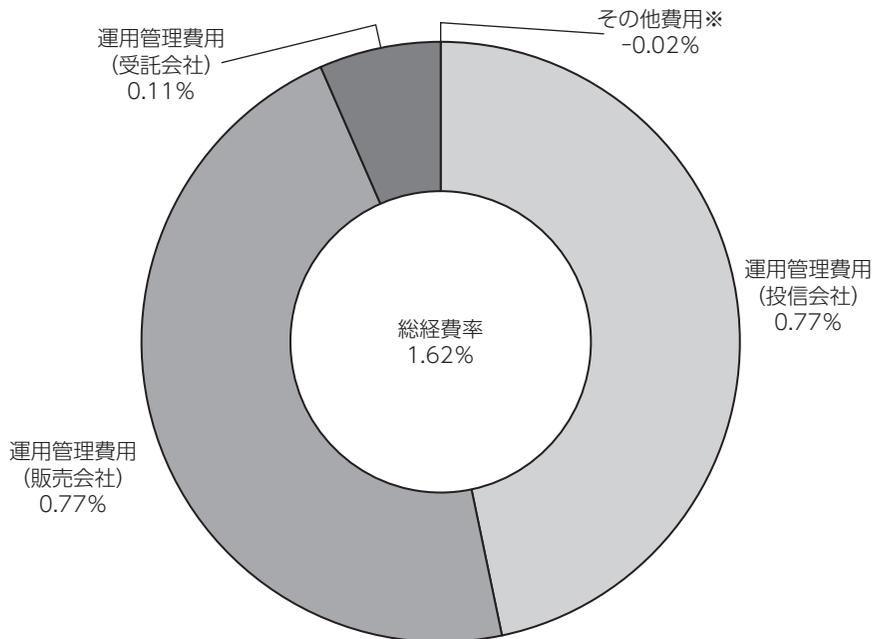
(注3) 各比率は1万口当りのそれぞれの費用金額を当作成期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、小数点第3位未満を四捨五入してあります。

(注4) 組み入れているマザーファンドがある場合、売買委託手数料、有価証券取引税およびその他費用は、当該マザーファンドが支払った金額のうち、このファンドに対応するものを含みます。組み入れている投資信託証券（マザーファンドを除く。）がある場合、各項目の費用は、当該投資信託証券が支払った費用を含みません。なお、当該投資信託証券の直近の計算期末時点における「1万口当りの費用の明細」が取得できるものについては「組入上位ファンドの概要」に表示することとしております。

参考情報

■ 総経費率

当作成期中の運用・管理にかかった費用の総額を、期中の平均受益権口数に期中の平均基準価額（1口当り）を乗じた数で除した総経費率（年率）は1.62%です。



(注1) 1万口当りの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。

(注2) 各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を含みません。

(注3) 各比率は、年率換算した値です。

※その他費用は、スピンオフに係る税金の戻りにより、マイナスの費用（収入）となっています。

■売買および取引の状況

親投資信託受益証券の設定・解約状況

(2019年3月19日から2019年9月17日まで)

決算期	第177期～第182期			
	設定		解約	
	□数	金額	□数	金額
	千口	千円	千口	千円
ダイワ・US-REIT・オープン・マザーファンド	486,994	1,663,000	104,779	362,000

(注) 単位未満は切捨て。

■組入資産明細表

親投資信託残高

種類	第176期末	第182期末	
	□数	□数	評価額
	千口	千口	千円
ダイワ・US-REIT・オープン・マザーファンド	1,469,549	1,851,764	6,650,612

(注) 単位未満は切捨て。

■利害関係人との取引状況等

当作成期中における利害関係人との取引はありません。

■投資信託財産の構成

2019年9月17日現在

項目	第182期末	
	評価額	比率
	千円	%
ダイワ・US-REIT・オープン・マザーファンド	6,650,612	96.8
コール・ローン等、その他	219,703	3.2
投資信託財産総額	6,870,315	100.0

(注1) 評価額の単位未満は切捨て。

(注2) 外貨建資産は、期末の時価を対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したものです。なお、9月17日における邦貨換算レートは、1アメリカ・ドル＝108.20円です。

(注3) ダイワ・US-REIT・オープン・マザーファンドにおいて、第182期末における外貨建純資産（570,813,202千円）の投資信託財産総額（581,442,116千円）に対する比率は、98.2%です。

■資産、負債、元本および基準価額の状況

(2019年4月17日)、(2019年5月17日)、(2019年6月17日)、(2019年7月17日)、(2019年8月19日)、(2019年9月17日)現在

項目	第177期末	第178期末	第179期末	第180期末	第181期末	第182期末
(A) 資産	9,697,529,701円	10,116,022,169円	10,324,444,342円	10,685,320,441円	12,377,605,033円	13,236,992,081円
コール・ローン等	96,205,702	112,098,024	96,798,210	78,168,903	96,926,148	210,703,104
ダイワ・US-REIT・オープン・マザーファンド(評価額)	4,838,907,599	5,090,108,385	5,207,451,906	5,364,693,688	6,222,623,485	6,650,612,327
未収入金	4,762,416,400	4,913,815,760	5,020,194,226	5,242,457,850	6,058,055,400	6,375,676,650
(B) 負債	4,829,979,226	4,988,272,292	5,086,440,497	5,278,940,239	6,151,023,010	6,630,814,390
未払金	4,740,714,360	4,926,877,000	5,029,760,000	5,218,815,000	6,083,541,000	6,515,503,490
未払収益分配金	41,091,940	42,316,495	42,902,373	44,544,077	50,788,587	53,620,244
未払解約金	41,376,078	12,315,643	6,603,024	8,249,880	7,968,004	53,067,122
未払信託報酬	6,774,057	6,717,667	7,106,140	7,227,129	8,603,453	8,473,171
その他未払費用	22,791	45,487	68,960	104,153	121,966	150,363
(C) 純資産総額(A-B)	4,867,550,475	5,127,749,877	5,238,003,845	5,406,380,202	6,226,582,023	6,606,177,691
元本	6,848,656,809	7,052,749,288	7,150,395,611	7,424,012,991	8,464,764,525	8,936,707,403
次期繰越損益金	△1,981,106,334	△1,924,999,411	△1,912,391,766	△2,017,632,789	△2,238,182,502	△2,330,529,712
(D) 受益権総口数	6,848,656,809口	7,052,749,288口	7,150,395,611口	7,424,012,991口	8,464,764,525口	8,936,707,403口
1万口当り基準価額(C/D)	7,107円	7,271円	7,325円	7,282円	7,356円	7,392円

* 第176期末における元本額は6,858,860,533円、当作成期間（第177期～第182期）中における追加設定元本額は3,883,063,646円、同解約元本額は1,805,216,776円です。

* 第182期末の計算口数当りの純資産額は7,392円です。

* 第182期末の純資産総額が元本額を下回っており、その差額は2,330,529,712円です。

■損益の状況

第177期 自2019年3月19日 至2019年4月17日 第180期 自2019年6月18日 至2019年7月17日
 第178期 自2019年4月18日 至2019年5月17日 第181期 自2019年7月18日 至2019年8月19日
 第179期 自2019年5月18日 至2019年6月17日 第182期 自2019年8月20日 至2019年9月17日

項 目	第 177 期	第 178 期	第 179 期	第 180 期	第 181 期	第 182 期
(A) 配当等収益	△ 3,885円	△ 5,908円	△ 3,789円	△ 5,765円	△ 2,947円	△ 6,703円
受取利息	126	88	42	129	34	132
支払利息	△ 4,011	△ 5,996	△ 3,831	△ 5,894	△ 2,981	△ 6,835
(B) 有価証券売買損益	△ 5,337,065	162,690,817	89,557,359	22,419,028	126,772,063	89,061,702
売買益	46,246,132	176,158,762	99,813,361	55,614,170	175,746,593	240,461,435
売買損	△ 51,583,197	△ 13,467,945	△ 10,256,002	△ 33,195,142	△ 48,974,530	△ 151,399,733
(C) 信託報酬等	△ 6,796,848	△ 6,740,691	△ 7,129,932	△ 7,262,322	△ 8,632,261	△ 8,501,568
(D) 当期損益(A+B+C)	△ 12,137,798	155,944,218	82,423,638	15,150,941	118,136,855	80,553,431
(E) 前期繰越損益金	△ 4,563,876	△ 26,191,010	85,058,167	117,504,234	85,666,868	146,977,168
(F) 追加信託差損益金	△1,923,312,720	△2,012,436,124	△2,036,971,198	△2,105,743,887	△2,391,197,638	△2,504,440,067
(配当等相当額)	(1,614,863,762)	(1,631,562,647)	(1,658,080,198)	(1,734,389,918)	(1,993,328,490)	(2,119,461,894)
(売買損益相当額)	(△3,538,176,482)	(△3,643,998,771)	(△3,695,051,396)	(△3,840,133,805)	(△4,384,526,128)	(△4,623,901,961)
(G) 合計(D+E+F)	△1,940,014,394	△1,882,682,916	△1,869,489,393	△1,973,088,712	△2,187,393,915	△2,276,909,468
(H) 収益分配金	△ 41,091,940	△ 42,316,495	△ 42,902,373	△ 44,544,077	△ 50,788,587	△ 53,620,244
次期繰越損益金(G+H)	△1,981,106,334	△1,924,999,411	△1,912,391,766	△2,017,632,789	△2,238,182,502	△2,330,529,712
追加信託差損益金	△1,954,075,164	△2,012,436,124	△2,036,971,198	△2,105,743,887	△2,391,197,638	△2,504,440,067
(配当等相当額)	(1,584,101,318)	(1,631,562,647)	(1,658,080,198)	(1,734,389,918)	(1,993,328,490)	(2,119,461,894)
(売買損益相当額)	(△3,538,176,482)	(△3,643,998,771)	(△3,695,051,396)	(△3,840,133,805)	(△4,384,526,128)	(△4,623,901,961)
分配準備積立金	-	87,436,713	124,579,432	88,111,098	153,015,136	173,910,355
繰越損益金	△ 27,031,170	-	-	-	-	-

(注1) 信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しております。

(注2) 追加信託差損益金とは、追加信託金と元本との差額をいい、元本を下回る場合は損失として、上回る場合は利益として処理されます。

(注3) 収益分配金の計算過程は下記「収益分配金の計算過程（総額）」をご参照ください。

(注4) 投資信託財産（親投資信託）の運用の指図に係る権限の全部または一部を委託するために要する費用：7,035,285円（未監査）

■収益分配金の計算過程（総額）

項 目	第 177 期	第 178 期	第 179 期	第 180 期	第 181 期	第 182 期
(a) 経費控除後の配当等収益	10,329,496円	9,662,681円	12,008,659円	12,097,752円	12,765,096円	7,779,817円
(b) 経費控除後の有価証券売買等損益	0	120,090,527	70,414,979	3,053,189	105,371,759	72,773,614
(c) 収益調整金	1,614,863,762	1,631,562,647	1,658,080,198	1,734,389,918	1,993,328,490	2,119,461,894
(d) 分配準備積立金	0	0	85,058,167	117,504,234	85,666,868	146,977,168
(e) 当期分配対象額(a+b+c+d)	1,625,193,258	1,761,315,855	1,825,562,003	1,867,045,093	2,197,132,213	2,346,992,493
(f) 分配金	41,091,940	42,316,495	42,902,373	44,544,077	50,788,587	53,620,244
(g) 翌期繰越分配対象額(e-f)	1,584,101,318	1,718,999,360	1,782,659,630	1,822,501,016	2,146,343,626	2,293,372,249
(h) 受益権総口数	6,848,656,809□	7,052,749,288□	7,150,395,611□	7,424,012,991□	8,464,764,525□	8,936,707,403□

収 益 分 配 金 の お 知 ら せ						
	第 177 期	第 178 期	第 179 期	第 180 期	第 181 期	第 182 期
1 万 口 当 り 分 配 金	60円	60円	60円	60円	60円	60円

●<分配金再投資コース>をご利用の方の税引き分配金は、決算日現在の基準価額に基づいて自動的に再投資いたしました。

分配金の課税上の取扱いについて

- ・分配金には、課税扱いとなる「普通分配金」と、非課税扱いとなる「元本払戻金（特別分配金）」があります。
- ・分配落ち後の基準価額が個別元本と同額または個別元本を上回る場合には、分配金の全額が普通分配金となります。
- ・分配落ち後の基準価額が個別元本を下回る場合には、下回る部分の額が元本払戻金（特別分配金）、残りの額が普通分配金です。
- ・元本払戻金（特別分配金）が発生した場合は、分配金発生時における個々の受益者の個別元本から当該元本払戻金（特別分配金）を控除した額が、その後の個々の受益者の個別元本となります。
- ・普通分配金については、20.315%（所得税15%、復興特別所得税0.315%および地方税5%）の税率による源泉徴収が行なわれ、申告不要制度が適用されます。なお、確定申告を行ない、申告分離課税または総合課税を選択することもできます。
- ・法人の受益者の場合、税率が異なります。
- ・税法が改正された場合等には、上記の内容が変更になることがあります。くわしくは、販売会社にお問い合わせください。
- ・課税上の取扱いの詳細につきましては、税務専門家等にご確認されることをお勧めします。

当ファンドは少額投資非課税制度「NISA（ニーサ）」および未成年者少額投資非課税制度「ジュニアNISA」の適用対象です。非課税口座における取扱いについては販売会社にお問い合わせください。

Bコース（為替ヘッジなし）

最近30期の運用実績

決 算 期	基 準 価 額			FTSE NAREIT® エクイティREIT・インデックス (配当金込み、円ベース指数) (ベンチマーク)		投資信託証券 組入比率	純 資 産 額
	(分配落)	税 込 分 配	期 中 騰 落 率	期 中 騰 落 率	期 中 騰 落 率		
	円	円	%	%	%	%	百万円
153期末(2017年 4月17日)	3,923	80	△2.0	30,821	△1.4	96.4	685,159
154期末(2017年 5月17日)	3,895	80	1.3	30,760	△0.2	96.3	699,675
155期末(2017年 6月19日)	3,912	80	2.5	31,825	3.5	95.3	725,701
156期末(2017年 7月18日)	3,839	80	0.2	32,079	0.8	94.0	730,356
157期末(2017年 8月17日)	3,686	80	△1.9	31,285	△2.5	96.7	715,387
158期末(2017年 9月19日)	3,675	80	1.9	32,227	3.0	96.4	721,346
159期末(2017年10月17日)	3,632	80	1.0	32,615	1.2	97.5	718,380
160期末(2017年11月17日)	3,644	60	2.0	33,104	1.5	95.7	719,498
161期末(2017年12月18日)	3,575	60	△0.2	33,091	△0.0	96.1	695,585
162期末(2018年 1月17日)	3,244	60	△7.6	30,439	△8.0	96.9	626,848
163期末(2018年 2月19日)	2,964	60	△6.8	28,050	△7.8	96.3	564,140
164期末(2018年 3月19日)	2,950	60	1.6	28,378	1.2	97.0	557,208
165期末(2018年 4月17日)	2,881	60	△0.3	28,452	0.3	95.8	544,655
166期末(2018年 5月17日)	2,944	60	4.3	29,816	4.8	96.8	557,512
167期末(2018年 6月18日)	3,010	60	4.3	31,426	5.4	96.1	571,142
168期末(2018年 7月17日)	3,104	60	5.1	33,162	5.5	96.3	593,652
169期末(2018年 8月17日)	3,086	40	0.7	33,452	0.9	95.3	596,112
170期末(2018年 9月18日)	3,083	40	1.2	33,897	1.3	95.5	580,870
171期末(2018年10月17日)	2,907	40	△4.4	32,288	△4.7	94.9	544,227
172期末(2018年11月19日)	2,978	40	3.8	33,507	3.8	95.0	552,547
173期末(2018年12月17日)	2,975	40	1.2	33,677	0.5	97.0	544,149
174期末(2019年 1月17日)	2,772	40	△5.5	31,946	△5.1	98.3	509,672
175期末(2019年 2月18日)	2,983	40	9.1	34,849	9.1	97.2	545,425
176期末(2019年 3月18日)	3,012	40	2.3	35,303	1.3	97.9	541,080
177期末(2019年 4月17日)	2,988	40	0.5	35,567	0.7	96.7	533,178
178期末(2019年 5月17日)	2,994	40	1.5	36,075	1.4	97.0	538,682
179期末(2019年 6月17日)	2,973	40	0.6	36,081	0.0	97.1	540,208
180期末(2019年 7月17日)	2,937	40	0.1	36,060	△0.1	96.5	540,663
181期末(2019年 8月19日)	2,906	40	0.3	35,974	△0.2	96.8	546,189
182期末(2019年 9月17日)	2,958	40	3.2	37,341	3.8	97.3	561,003

(注1) 基準価額の騰落率は分配金込み。

(注2) FTSE NAREIT®エクイティREIT・インデックス（配当金込み、円ベース指数）は、FTSE International Limitedが発表するFTSE NAREIT®エクイティREIT・インデックス（配当金込み、米ドルベース指数）をもとに円換算し、当ファンド設定日を10,000として大和投資信託が計算したものです。

(注3) 海外の指数は、基準価額への反映を考慮して、現地前営業日の終値を採用しています。

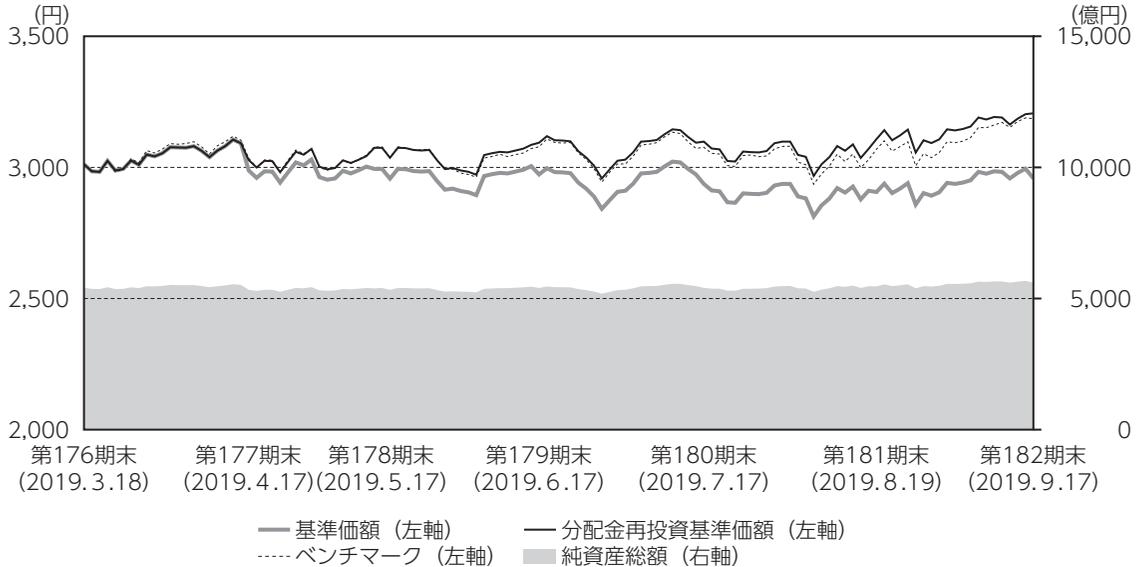
(注4) 指数値は、指数提供会社により過去に遡って修正される場合があります。上記の指数は直近で知り得るデータを使用しております。

(注5) 投資信託証券組入比率は、マザーファンドの組入比率を当ファンドベースに換算したものを含みます。



運用経過

基準価額等の推移について



(注) ベンチマークは、第176期末の基準価額をもとに指数化したものです。

- * 分配金再投資基準価額は、分配金（税込み）を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。
- * 分配金を再投資するかどうかについては、お客さまがご利用のコースにより異なります（分配金を自動的に再投資するコースがないファンドもあります）。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。したがって、お客さまの損益の状況を示すものではありません。
- * ベンチマークはFTSE NAREIT®エクイティREIT・インデックス（配当金込み、円ベース指数）です。

■ 基準価額・騰落率

第177期首：3,012円

第182期末：2,958円（既払分配金240円）

騰落率：6.4%（分配金再投資ベース）

■ 基準価額の主な変動要因

米国リート市況が上昇したことがプラス要因となり、基準価額は上昇しました。くわしくは「投資環境について」をご参照ください。

ダイワ・US-REIT・オープン（毎月決算型）Bコース（為替ヘッジなし）

	年 月 日	基 準 価 額		FTSE NAREIT® エクイティREIT・インデックス (配当金込み、円ベース指数) (ベンチマーク)		投資信託証券 組 入 比 率
		円	騰 落 率	騰 落 率	騰 落 率	
第177期	(期首) 2019年3月18日	3,012	—	35,303	—	97.9
	3月末	3,049	1.2	35,913	1.7	96.0
	(期末) 2019年4月17日	3,028	0.5	35,567	0.7	96.7
第178期	(期首) 2019年4月17日	2,988	—	35,567	—	96.7
	4月末	3,008	0.7	35,772	0.6	96.2
	(期末) 2019年5月17日	3,034	1.5	36,075	1.4	97.0
第179期	(期首) 2019年5月17日	2,994	—	36,075	—	97.0
	5月末	2,919	△2.5	35,083	△2.7	96.1
	(期末) 2019年6月17日	3,013	0.6	36,081	0.0	97.1
第180期	(期首) 2019年6月17日	2,973	—	36,081	—	97.1
	6月末	2,875	△3.3	34,946	△3.1	95.5
	(期末) 2019年7月17日	2,977	0.1	36,060	△0.1	96.5
第181期	(期首) 2019年7月17日	2,937	—	36,060	—	96.5
	7月末	2,937	0.0	36,098	0.1	95.6
	(期末) 2019年8月19日	2,946	0.3	35,974	△0.2	96.8
第182期	(期首) 2019年8月19日	2,906	—	35,974	—	96.8
	8月末	2,941	1.2	36,304	0.9	96.2
	(期末) 2019年9月17日	2,998	3.2	37,341	3.8	97.3

(注) 期末基準価額は分配金込み、騰落率は期首比。

投資環境について

(2019.3.19~2019.9.17)

■米国リート市況

米国リート市況は上昇しました。

米国リート市況は、米中貿易摩擦問題などに対する投資家の懸念の高まりを受けて売られる局面もありましたが、主要リートの好調な業績見通しや利下げ継続観測の高まりにより長期金利が大幅に低下したことなどが支援材料となり、総じて堅調な相場展開となりました。

用途別では、好業績や業界内での合併・買収観測が好感されたデータセンターが堅調に推移しました。一方、テナントの閉鎖の影響が懸念されたショッピングモールのパフォーマンスが相対的に低調でした。

■為替相場

米ドル円為替相場は、おおむね下落（円高）となりました。

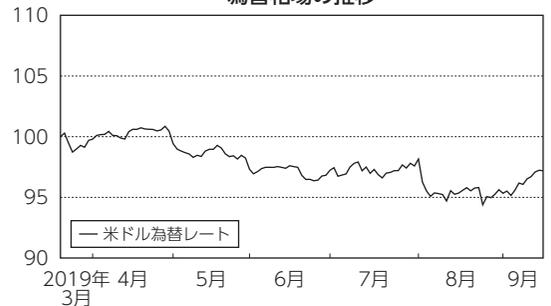
当作成期首より、米ドル円為替相場はおおむね横ばいで推移しました。2019年5月以降は、米中通商交渉への懸念が高まったことや各国の中央銀行が金融緩和に前向きな姿勢を示したことなどから、対米ドルで円高傾向となりました。8月に入ると、トランプ米国大統領が中国製品に対する関税率を引き上げる方針を示したことなどから市場のリスク回避姿勢が強まり、さらに円高が進みました。

リート指数の推移



(指数は当作成期首を100として指数化しています。)

為替相場の推移



(為替レートは対円で、当作成期首を100として指数化しています。)

前作成期末における「今後の運用方針」

■当ファンド

主要投資対象である「ダイワ・US－REIT・オープン・マザーファンド」の受益証券の組入比率を高位に維持する方針です。

■ダイワ・US－REIT・オープン・マザーファンド

信託財産の成長をめざして運用を行います。外貨建資産の運用にあたっては、C&Sに運用の指図にかかる権限を委託します。投資にあたっては、個別銘柄の投資価値を分析して、配当利回り、期待される成長性、割安度などを勘案し投資銘柄を選定し、分散投資を行います。

※C&S：コーペン&スティアーズ・キャピタル・マネジメント・インク

ポートフォリオについて

(2019.3.19～2019.9.17)

■当ファンド

主要投資対象である「ダイワ・US－REIT・オープン・マザーファンド」の受益証券の組入比率を高位に維持しました。

■ダイワ・US－REIT・オープン・マザーファンド

主として米国の金融商品取引所上場および米国の店頭登録のリートに投資し、ベンチマーク（FTSE NAREIT[®]エクイティREIT・インデックス（配当金込み、円ベース指数））を中長期的に上回ることをめざして運用を行いました。また、外貨建資産の運用にあたっては、C&Sに運用の指図にかかる権限を委託しております。

当作成期につきましては、配当利回りを重視した運用により信託財産の成長をめざして運用を行いました。

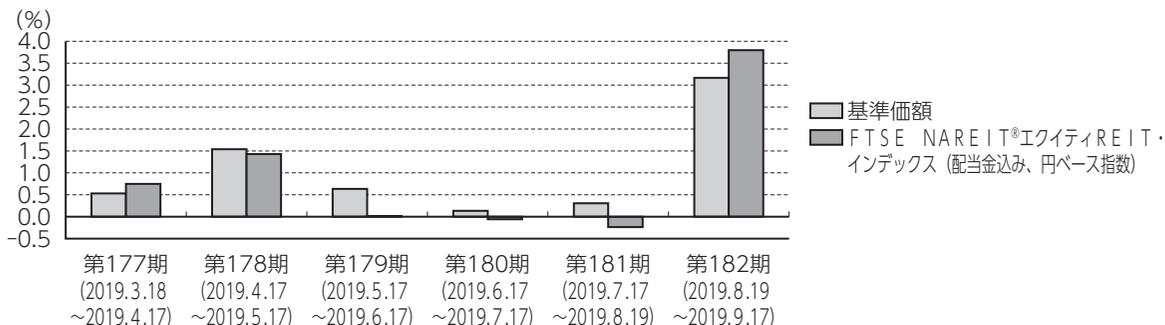
銘柄選択に際しては、良好な財務体質を有し、低コストでの資金調達により物件取得や事業拡大を図ることが可能であり、かつ保有不動産の価値と比較して価格が割安なリートを選好しました。

用途別では、好調な労働市場や世帯形成の増加から恩恵を受ける住宅を保有するリート中心のポートフォリオを維持しました。また、業績見通しが良好なデータセンターを保有するリートや、割安感が高まった貸倉庫を保有するリートに注目しました。

ベンチマークとの差異について

当作成期のベンチマーク（FTSE NAREIT®エクイティREIT・インデックス（配当金込み、円ベース指数））の騰落率は5.8%となりました。一方、当ファンドの基準価額の騰落率（分配金再投資ベース）は6.4%となりました。

業種別では、データセンターのオーバーウエートおよび銘柄選択、ショッピングモールのアンダーウエート等がプラス要因となった一方、ホテル/リゾートの銘柄選択や、産業施設のアンダーウエート等がマイナス要因となりました。



分配金について

当作成期の1万口当り分配金（税込み）は下記「分配原資の内訳（1万口当り）」の「当期分配金（税込み）」欄をご参照ください。

収益分配金の決定根拠は下記「収益分配金の計算過程（1万口当り）」をご参照ください。

なお、留保益につきましては、運用方針に基づき運用させていただきます。

■分配原資の内訳（1万口当り）

項目	第177期	第178期	第179期	第180期	第181期	第182期
	2019年3月19日 ~2019年4月17日	2019年4月18日 ~2019年5月17日	2019年5月18日 ~2019年6月17日	2019年6月18日 ~2019年7月17日	2019年7月18日 ~2019年8月19日	2019年8月20日 ~2019年9月17日
当期分配金（税込み）（円）	40	40	40	40	40	40
対基準価額比率（%）	1.32	1.32	1.33	1.34	1.36	1.33
当期の収益（円）	16	40	20	5	8	40
当期の収益以外（円）	23	—	19	34	31	—
翌期繰越分配対象額（円）	1,774	1,780	1,760	1,726	1,695	1,746

（注1）「当期の収益」は「経費控除後の配当等収益」および「経費控除後の有価証券売買等損益」から分配に充当した金額です。また、「当期の収益以外」は「収益調整金」および「分配準備積立金」から分配に充当した金額です。

（注2）円未満は切捨てており、当期の収益と当期の収益以外の合計が当期分配金（税込み）に合致しない場合があります。

（注3）当期分配金の対基準価額比率は当期分配金（税込み）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率で、ファンドの収益率とは異なります。

■収益分配金の計算過程（1万口当り）

項 目	第177期	第178期	第179期	第180期	第181期	第182期
(a) 経費控除後の配当等収益	✓ 8.30円	✓ 5.42円	✓ 6.18円	✓ 5.77円	✓ 4.51円	✓ 3.66円
(b) 経費控除後の有価証券売買等損益	✓ 7.72	✓ 39.79	✓ 14.25	0.00	✓ 3.98	✓ 87.82
(c) 収益調整金	1,771.03	1,771.16	✓ 1,771.44	✓ 1,760.78	✓ 1,726.63	1,695.18
(d) 分配準備積立金	✓ 27.79	3.74	✓ 8.76	0.00	0.00	0.00
(e) 当期分配対象額(a + b + c + d)	1,814.85	1,820.12	1,800.65	1,766.55	1,735.14	1,786.68
(f) 分配金	40.00	40.00	40.00	40.00	40.00	40.00
(g) 翌期繰越分配対象額(e - f)	1,774.85	1,780.12	1,760.65	1,726.55	1,695.14	1,746.68

(注) ✓を付した該当項目から分配金を計上しています。



今後の運用方針

■当ファンド

主要投資対象である「ダイワ・US－REIT・オープン・マザーファンド」の受益証券の組入比率を高位に維持する方針です。

■ダイワ・US－REIT・オープン・マザーファンド

信託財産の成長をめざして運用を行います。外貨建資産の運用にあたっては、C & Sに運用の指図にかかる権限を委託します。投資にあたっては、個別銘柄の投資価値を分析して、配当利回り、期待される成長性、割安度などを勘案し投資銘柄を選定し、分散投資を行います。

1万口当りの費用の明細

項 目	第177期～第182期 (2019.3.19～2019.9.17)		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
信 託 報 酬	24円	0.819%	信託報酬＝当作成期中の平均基準価額×信託報酬率 当作成期中の平均基準価額は2,964円です。
（投 信 会 社）	(11)	(0.371)	投信会社分は、ファンドの運用と調査、受託銀行への運用指図、基準価額の計算、法定書面等の作成等の対価
（販 売 会 社）	(12)	(0.395)	販売会社分は、運用報告書等各種書類の送付、口座内での各ファンドの管理、購入後の情報提供等の対価
（受 託 銀 行）	(2)	(0.053)	受託銀行分は、運用財産の管理、投信会社からの指図の実行の対価
売 買 委 託 手 数 料	1	0.019	売買委託手数料＝当作成期中の売買委託手数料／当作成期中の平均受益権口数 売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
（投 資 信 託 証 券）	(1)	(0.019)	
有 価 証 券 取 引 税	0	0.000	有価証券取引税＝当作成期中の有価証券取引税／当作成期中の平均受益権口数 有価証券取引税は、有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
（投 資 信 託 証 券）	(0)	(0.000)	
そ の 他 費 用	△0	△0.012	その他費用＝当作成期中のその他費用／当作成期中の平均受益権口数
（保 管 費 用）	(0)	(0.006)	保管費用は、海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管および資金の送金・資産の移転等に要する費用
（そ の 他）	(△1)	(△0.018)	スピンオフに係る税金の戻り、信託事務の処理等に関するその他の費用
合 計	24	0.826	

(注1) 当作成期中の費用（消費税のかかるものは消費税を含む）は追加、解約によって受益権口数に変動があるため、項目の概要の簡便法により算出した結果です。

(注2) 各金額は項目ごとに円未満を四捨五入してあります。

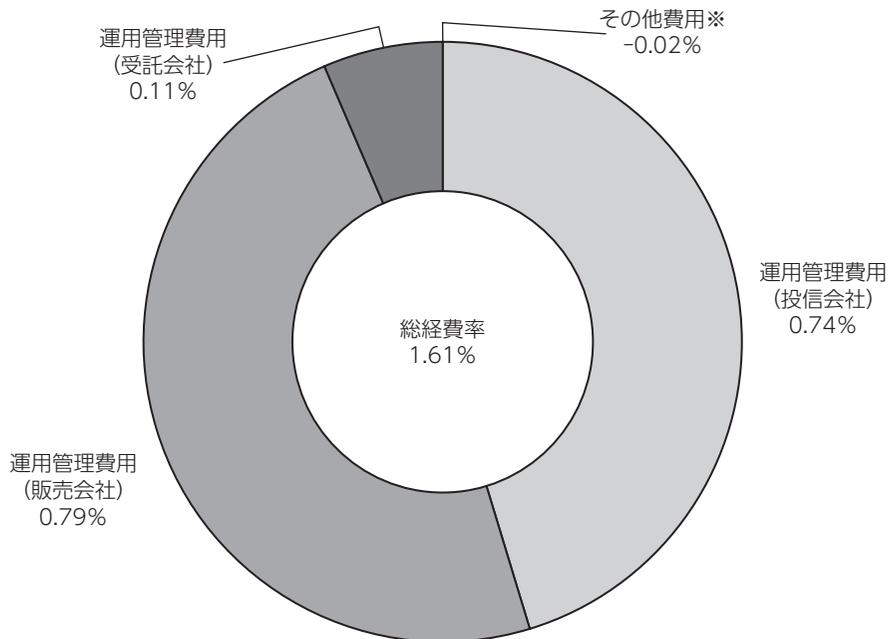
(注3) 各比率は1万口当りのそれぞれの費用金額を当作成期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、小数点第3位未満を四捨五入してあります。

(注4) 組み入れているマザーファンドがある場合、売買委託手数料、有価証券取引税およびその他費用は、当該マザーファンドが支払った金額のうち、このファンドに対応するものを含みます。組み入れている投資信託証券（マザーファンドを除く。）がある場合、各項目の費用は、当該投資信託証券が支払った費用を含みません。なお、当該投資信託証券の直近の計算期末時点における「1万口当りの費用の明細」が取得できるものについては「組入上位ファンドの概要」に表示することとしております。

参考情報

■ 総経費率

当作成期中の運用・管理にかかった費用の総額を、期中の平均受益権口数に期中の平均基準価額（1口当り）を乗じた数で除した総経費率（年率）は1.61%です。



(注1) 1万口当りの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。

(注2) 各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を含みません。

(注3) 各比率は、年率換算した値です。

※その他費用は、スピンオフに係る税金の戻りにより、マイナスの費用（収入）となっています。

■売買および取引の状況

親投資信託受益証券の設定・解約状況

(2019年3月19日から2019年9月17日まで)

決算期	第177期～第182期			
	設定		解約	
	□数	金額	□数	金額
	千口	千円	千口	千円
ダイワ・US-REIT・オープン・マザーファンド	1,805,018	6,200,000	7,696,320	26,200,000

(注) 単位未満は切捨て。

■利害関係人との取引状況等

当作成期中における利害関係人との取引はありません。

■組入資産明細表

親投資信託残高

種類	第176期末	第182期末	
	□数	□数	評価額
	千口	千口	千円
ダイワ・US-REIT・オープン・マザーファンド	161,310,614	155,419,312	558,188,460

(注) 単位未満は切捨て。

■投資信託財産の構成

2019年9月17日現在

項目	第182期末	
	評価額	比率
	千円	%
ダイワ・US-REIT・オープン・マザーファンド	558,188,460	97.9
コール・ローン等、その他	12,211,532	2.1
投資信託財産総額	570,399,992	100.0

(注1) 評価額の単位未満は切捨て。

(注2) 外貨建資産は、期末の時価を対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したものです。なお、9月17日における邦貨換算レートは、1アメリカ・ドル＝108.20円です。

(注3) ダイワ・US-REIT・オープン・マザーファンドにおいて、第182期末における外貨建純資産（570,813,202千円）の投資信託財産総額（581,442,116千円）に対する比率は、98.2%です。

■資産、負債、元本および基準価額の状況

(2019年4月17日)、(2019年5月17日)、(2019年6月17日)、(2019年7月17日)、(2019年8月19日)、(2019年9月17日)現在

項目	第177期末	第178期末	第179期末	第180期末	第181期末	第182期末
(A) 資産	542,652,006,376円	547,177,666,364円	548,693,143,275円	550,314,574,659円	554,748,051,147円	570,399,992,996円
コール・ローン等	11,281,989,424	10,668,338,503	11,797,573,032	11,757,792,832	10,547,858,865	12,211,532,433
ダイワ・US-REIT・オープン・マザーファンド(評価額)	530,470,016,952	536,509,327,861	536,895,570,243	538,156,781,827	544,200,192,282	558,188,460,563
未収入金	900,000,000	-	-	400,000,000	-	-
(B) 負債	9,473,313,708	8,495,508,504	8,484,862,672	9,651,163,565	8,558,631,407	9,396,079,624
未払収益分配金	7,136,521,652	7,197,940,824	7,267,272,818	7,364,053,122	7,518,378,261	7,585,743,395
未払解約金	1,602,381,412	576,423,060	471,074,027	1,557,632,711	239,320,645	1,084,582,730
未払信託報酬	734,220,808	720,769,995	745,972,035	728,719,058	800,000,317	724,642,070
その他未払費用	189,836	374,625	543,792	758,674	932,184	1,111,429
(C) 純資産総額(A-B)	533,178,692,668	538,682,157,860	540,208,280,603	540,663,411,094	546,189,419,740	561,003,913,372
元本	1,784,130,413,069	1,799,485,206,116	1,816,818,204,671	1,841,013,280,697	1,879,594,565,450	1,896,435,848,948
次期繰越損益金	△1,250,951,720,401	△1,260,803,048,256	△1,276,609,924,068	△1,300,349,869,603	△1,333,405,145,710	△1,335,431,935,576
(D) 受益権総口数	1,784,130,413,069□	1,799,485,206,116□	1,816,818,204,671□	1,841,013,280,697□	1,879,594,565,450□	1,896,435,848,948□
1万口当り基準価額(C/D)	2,988円	2,994円	2,973円	2,937円	2,906円	2,958円

*第176期末における元本額は1,796,512,938,880円、当作成期間（第177期～第182期）中における追加設定元本額は265,661,212,729円、同解約元本額は165,738,302,661円です。

*第182期末の計算口数当りの純資産額は2,958円です。

*第182期末の純資産総額が元本額を下回っており、その差額は1,335,431,935,576円です。

ダイワ・US－REIT・オープン（毎月決算型）Bコース（為替ヘッジなし）

■損益の状況

第177期 自2019年3月19日 至2019年4月17日 第180期 自2019年6月18日 至2019年7月17日
 第178期 自2019年4月18日 至2019年5月17日 第181期 自2019年7月18日 至2019年8月19日
 第179期 自2019年5月18日 至2019年6月17日 第182期 自2019年8月20日 至2019年9月17日

項 目	第 177 期	第 178 期	第 179 期	第 180 期	第 181 期	第 182 期
(A) 配当等収益	△ 394,251円	△ 411,283円	△ 353,014円	△ 574,336円	△ 466,450円	△ 421,540円
受取利息	4,482	1,988	-	3,322	1,627	2,478
その他収益金	-	-	71,887	-	-	-
支払利息	△ 398,733	△ 413,271	△ 424,901	△ 577,658	△ 468,077	△ 424,018
(B) 有価証券売買損益	3,594,554,582	8,858,000,348	4,460,762,983	1,477,818,893	2,710,898,982	18,076,489,931
売買益	3,792,497,630	8,886,589,534	4,509,481,201	1,518,578,416	2,712,690,448	18,204,552,867
売買損	△ 197,943,048	△ 28,589,186	△ 48,718,218	△ 40,759,523	△ 1,791,466	△ 128,062,936
(C) 信託報酬等	△ 734,410,644	△ 720,982,222	△ 746,159,704	△ 728,933,940	△ 800,200,064	△ 724,821,315
(D) 当期繰越損益(A+B+C)	2,859,749,687	8,136,606,843	3,714,250,265	748,310,617	1,910,232,468	17,351,247,076
(E) 前期繰越損益	4,959,145,083	673,732,575	1,592,235,067	-	△ 312,022,866	-
(F) 追加信託差損益金	△1,251,634,093,519	△1,262,415,446,850	△1,274,649,136,582	△1,293,734,127,098	△1,327,484,977,051	△1,345,197,439,257
(配当等相当額)	(315,975,229,756)	(318,719,309,722)	(321,839,992,108)	(324,162,014,290)	(324,538,263,491)	(321,481,724,782)
(売買損益相当額)	(△1,567,609,323,275)	(△1,581,134,756,572)	(△1,596,489,128,690)	(△1,617,896,141,388)	(△1,652,023,240,542)	(△1,666,679,164,039)
(G) 合計(D+E+F)	△1,243,815,198,749	△1,253,605,107,432	△1,269,342,651,250	△1,292,985,816,481	△1,325,886,767,449	△1,327,846,192,181
(H) 収益分配金	△ 7,136,521,652	△ 7,197,940,824	△ 7,267,272,818	△ 7,364,053,122	△ 7,518,378,261	△ 7,585,743,395
次期繰越損益金(G+H)	△1,250,951,720,401	△1,260,803,048,256	△1,276,609,924,068	△1,300,349,869,603	△1,333,405,145,710	△1,335,431,935,576
追加信託差損益金	△1,251,634,093,519	△1,262,415,446,850	△1,276,609,924,068	△1,300,035,032,732	△1,333,405,145,710	△1,345,197,439,257
(配当等相当額)	(315,975,229,756)	(318,719,309,722)	(319,879,204,622)	(317,861,108,656)	(318,618,094,832)	(321,481,724,782)
(売買損益相当額)	(△1,567,609,323,275)	(△1,581,134,756,572)	(△1,596,489,128,690)	(△1,617,896,141,388)	(△1,652,023,240,542)	(△1,666,679,164,039)
分配準備積立金	682,373,118	1,612,398,594	-	-	-	9,765,503,681
繰越損益金	-	-	-	△ 314,836,871	-	-

(注1) 信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しております。

(注2) 追加信託差損益金とは、追加信託金と元本との差額をいい、元本を下回る場合は損失として、上回る場合は利益として処理されます。

(注3) 収益分配金の計算過程は下記「収益分配金の計算過程（総額）」をご参照ください。

(注4) 投資信託財産（親投資信託）の運用の指図に係る権限の全部または一部を委託するために要する費用：697,736,934円（未監査）

■収益分配金の計算過程（総額）

項 目	第 177 期	第 178 期	第 179 期	第 180 期	第 181 期	第 182 期
(a) 経費控除後の配当等収益	1,482,098,670円	976,211,643円	1,124,236,999円	1,063,147,488円	849,395,316円	695,502,443円
(b) 経費控除後の有価証券売買等損益	1,377,651,017	7,160,395,200	2,590,013,266	0	748,814,286	16,655,744,633
(c) 収益調整金	315,975,229,756	318,719,309,722	321,839,992,108	324,162,014,290	324,538,263,491	321,481,724,782
(d) 分配準備積立金	4,959,145,083	673,732,575	1,592,235,067	0	0	0
(e) 当期分配対象額(a+b+c+d)	323,794,124,526	327,529,649,140	327,146,477,440	325,225,161,778	326,136,473,093	338,832,971,858
(f) 分配金	7,136,521,652	7,197,940,824	7,267,272,818	7,364,053,122	7,518,378,261	7,585,743,395
(g) 翌期繰越分配対象額(e-f)	316,657,602,874	320,331,708,316	319,879,204,622	317,861,108,656	318,618,094,832	331,247,228,463
(h) 受益権総口数	1,784,130,413,069口	1,799,485,206,116口	1,816,818,204,671口	1,841,013,280,697口	1,879,594,565,450口	1,896,435,848,948口

収 益 分 配 金 の お 知 ら せ						
	第 177 期	第 178 期	第 179 期	第 180 期	第 181 期	第 182 期
1 万 口 当 り 分 配 金	40円	40円	40円	40円	40円	40円

●<分配金再投資コース>をご利用の方の税引き分配金は、決算日現在の基準価額に基づいて自動的に再投資いたしました。

分配金の課税上の取扱いについて

- ・分配金には、課税扱いとなる「普通分配金」と、非課税扱いとなる「元本払戻金（特別分配金）」があります。
- ・分配落ち後の基準価額が個別元本と同額または個別元本を上回る場合には、分配金の全額が普通分配金となります。
- ・分配落ち後の基準価額が個別元本を下回る場合には、下回る部分の額が元本払戻金（特別分配金）、残りの額が普通分配金です。
- ・元本払戻金（特別分配金）が発生した場合は、分配金発生時における個々の受益者の個別元本から当該元本払戻金（特別分配金）を控除した額が、その後の個々の受益者の個別元本となります。
- ・普通分配金については、20.315%（所得税15%、復興特別所得税0.315%および地方税5%）の税率による源泉徴収が行なわれ、申告不要制度が適用されます。なお、確定申告を行ない、申告分離課税または総合課税を選択することもできます。
- ・法人の受益者の場合、税率が異なります。
- ・税法が改正された場合等には、上記の内容が変更になることがあります。くわしくは、販売会社にお問い合わせください。
- ・課税上の取扱いの詳細につきましては、税務専門家等にご確認されることをお勧めします。

当ファンドは少額投資非課税制度「NISA（ニーサ）」および未成年者少額投資非課税制度「ジュニアNISA」の適用対象です。非課税口座における取扱いについては販売会社にお問い合わせください。

出典：FTSE International Limited（以下、「FTSE」）©FTSE。FTSE®は、ロンドン証券取引所グループ会社が所有する商標であり、ライセンスに基づきFTSE International Limitedによって使用されています。“NAREIT®”はthe National Association of Real Estate Investment Trusts（“NAREIT”）の商標です。本インデックスに関する全ての知的財産権はすべてFTSEおよびNAREITに帰属します。FTSEのインデックス、FTSE Ratings、またはその基礎データに関する瑕疵や不作為については、FTSE並びにライセンサ各社はいずれも一切の責任を負いません。また、書面に基づくFTSEの同意がない限り、FTSEのデータの再配信も許可されません。

“Source：FTSE International Limited（“FTSE”）©FTSE. “FTSE®” is a trade mark of the London Stock Exchange Group companies and is used by FTSE International Limited under licence. “NAREIT®” is a trade mark of the National Association of Real Estate Investment Trusts（“NAREIT”）.All intellectual property rights in the Index vest in FTSE and NAREIT.Neither FTSE nor its licensors accept any liability for any errors or omissions in the FTSE indices and/or FTSE ratings or underlying data.No further distribution of FTSE Data is permitted without FTSE’s express written consent.”

ダイワ・US－REIT・オープン・マザーファンド

運用報告書 第31期（決算日 2019年9月17日）

（作成対象期間 2019年3月19日～2019年9月17日）

ダイワ・US－REIT・オープン・マザーファンドの運用状況をご報告申し上げます。

★当ファンドの仕組みは次の通りです。

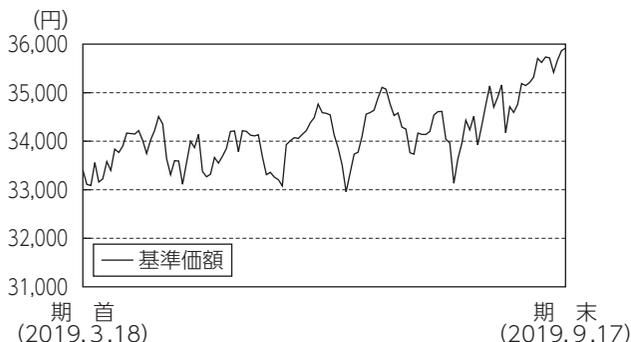
運用方針	配当利回りを重視した運用により信託財産の成長をめざして運用を行ないます。
主要投資対象	米国の金融商品取引所上場（上場予定を含みます。）および米国の店頭登録（登録予定を含みます。）の不動産投資信託の受益証券または不動産投資法人の投資証券
投資信託証券 組入制限	無制限

大和投資信託

Daiwa Asset Management

大和証券投資信託委託株式会社
東京都千代田区丸の内一丁目9番1号
<https://www.daiwa-am.co.jp/>

■当作成期中の基準価額と市況等の推移



年 月 日	基準価額		FTSE NAREIT® エクイティREIT・ インデックス (配当込み、円ベース指数)		投資信託証券 組入比率
	円	騰落率 (ベンチマーク)	円	騰落率	
(期首)2019年3月18日	33,409	-	35,303	-	98.3
3月末	33,837	1.3	35,913	1.7	96.8
4月末	33,870	1.4	35,772	1.3	97.4
5月末	33,359	△0.1	35,083	△0.6	97.3
6月末	33,349	△0.2	34,946	△1.0	97.0
7月末	34,608	3.6	36,098	2.3	97.2
8月末	35,188	5.3	36,304	2.8	97.5
(期末)2019年9月17日	35,915	7.5	37,341	5.8	97.8

- (注1) 騰落率は期首比。
- (注2) FTSE NAREIT®エクイティREIT・インデックス (配当込み、円ベース指数) は、FTSE International Limitedが発表するFTSE NAREIT®エクイティREIT・インデックス (配当込み、米ドルベース指数) をもとに円換算し、当ファンド設定日を10,000として大和投資信託が計算したものです。
- (注3) 海外の指数は、基準価額への反映を考慮して、現地前営業日の終値を採用しています。
- (注4) 指数値は、指数提供会社により過去に遡って修正される場合があります。上記の指数は直近で知り得るデータを使用しております。

《運用経過》

◆基準価額等の推移について

【基準価額・騰落率】

期首：33,409円 期末：35,915円 騰落率：7.5%

【基準価額の主な変動要因】

米国リート市況が上昇したことなどがプラス要因となり、基準価額は上昇しました。くわしくは「投資環境について」をご参照ください。

◆投資環境について

○米国リート市況

米国リート市況は上昇しました。

米国リート市況は、米中貿易摩擦問題などに対する投資家の懸念の高まりを受けて売られる局面もありましたが、主要リートの好調な業績見通しや利下げ継続観測の高まりにより長期金利が大幅に低下したことなどが支援材料となり、総じて堅調な相場展開となりました。

用途別では、好業績や業界内での合併・買収観測が好感された

データセンターが堅調に推移しました。一方、テナントの閉鎖の影響が懸念されたショッピングモールのパフォーマンスが相対的に低調でした。

○為替相場

米ドル円為替相場は、おおむね下落 (円高) となりました。

当作成期首より、米ドル円為替相場はおおむね横ばいで推移しました。2019年5月以降は、米中通商交渉への懸念が高まったことや各国の中央銀行が金融緩和に前向きな姿勢を示したことなどから、対米ドルで円高傾向となりました。8月に入ると、トランプ米大統領が中国製品に対する関税率を引き上げる方針を示したことなどから市場のリスク回避姿勢が強まり、さらに円高が進みました。

◆前作成期末における「今後の運用方針」

信託財産の成長をめざして運用を行います。外貨建資産の運用にあたっては、C&Sに運用の指図にかかる権限を委託します。投資にあたっては、個別銘柄の投資価値を分析して、配当利回り、期待される成長性、割安度などを勘案し投資銘柄を選定し、分散投資を行います。
※C&S：コーヘン&スティアーズ・キャピタル・マネジメント・インク

◆ポートフォリオについて

主として米国の金融商品取引所上場および米国の店頭登録のリートに投資し、ベンチマーク (FTSE NAREIT®エクイティREIT・インデックス (配当込み、円ベース指数)) を中長期的に上回ることをめざして運用を行いました。また、外貨建資産の運用にあたっては、C&Sに運用の指図にかかる権限を委託しております。

当作成期につきましては、配当利回りを重視した運用により信託財産の成長をめざして運用を行いました。

銘柄選択に際しては、良好な財務体質を有し、低コストでの資金調達により物件取得や事業拡大を図ることが可能であり、かつ保有不動産の価値と比較して価格が割安なリートを選択しました。

用途別では、好調な労働市場や世帯形成の増加から恩恵を受ける住宅を保有するリート中心のポートフォリオを維持しました。また、業績見通しが良好なデータセンターを保有するリートや、割安感が高まった貸倉庫を保有するリートに注目しました。

◆ベンチマークとの差異について

当作成期のベンチマークの騰落率は5.8%となりました。一方、当ファンドの基準価額の騰落率は7.5%となりました。

業種別では、データセンターのオーバーウエートおよび銘柄選択、ショッピングモールのアンダーウエート等がプラス要因となった一方、ホテル/リゾートの銘柄選択や、産業施設のアンダーウエート等がマイナス要因となりました。

《今後の運用方針》

信託財産の成長をめざして運用を行います。外貨建資産の運用にあたっては、C&Sに運用の指図にかかる権限を委託します。投資にあたっては、個別銘柄の投資価値を分析して、配当利回り、期待される成長性、割安度などを勘案し投資銘柄を選定し、分散投資を行います。

■ 1万口当りの費用の明細

項目	当期
売買委託手数料 (投資信託証券)	7円 (7)
有価証券取引税 (投資信託証券)	0 (0)
その他費用 (保管費用) (その他)	△3 (3) (△6)
合計	4

(注1) 費用の項目および算出法については前掲の「1万口当りの費用の明細」の項目の概要をご参照ください。

(注2) 項目ごとに円未満を四捨五入してあります。

■ 売買および取引の状況

投資信託証券

(2019年3月19日から2019年9月17日まで)

	買		付		売		付	
	口数	金額	口数	金額	口数	金額	口数	金額
外国		千円	千口	千アメリカ・ドル		千円	千口	千アメリカ・ドル
アメリカ		25,669,456 (△ 1,107.04)		1,143,606 (3,355)		23,438.53 (-)		1,260,915 (-)

(注1) 金額は受渡し代金。

(注2) 買付()内は分割割当、合併等による増減分で、上段の数字には含まれておりません。

(注3) 売付()内は償還による減少分で、上段の数字には含まれておりません。

(注4) 金額の単位未満は切捨て。

■ 主要な売買銘柄
投資信託証券

(2019年3月19日から2019年9月17日まで)

当				期			
買		付		売		付	
銘柄	口数	金額	平均単価	銘柄	口数	金額	平均単価
SIMON PROPERTY GROUP INC (アメリカ)	千口 892.863	千円 16,032,853	円 17,956	DIGITAL REALTY TRUST INC (アメリカ)	千口 821.692	千円 10,533,089	円 12,818
REALTY INCOME CORP (アメリカ)	1,553.233	12,393,518	7,979	AMERICAN TOWER CORP (アメリカ)	431.512	9,323,264	21,606
PUBLIC STORAGE (アメリカ)	432.228	10,588,359	24,497	HCP INC (アメリカ)	2,614.195	9,297,397	3,556
OMEGA HEALTHCARE INVESTORS (アメリカ)	2,157.065	8,960,018	4,153	SBA COMMUNICATIONS CORP (アメリカ)	378.362	8,800,347	23,259
SBA COMMUNICATIONS CORP (アメリカ)	316.149	8,154,042	25,791	EQUINIX INC (アメリカ)	145.117	8,085,719	55,718
VICI PROPERTIES INC (アメリカ)	2,932.247	6,804,615	2,320	LIFE STORAGE INC (アメリカ)	748.121	7,896,958	10,555
EQUITY RESIDENTIAL (アメリカ)	698.02	5,955,776	8,532	GAMING AND LEISURE PROPERTIE (アメリカ)	1,792.928	7,319,227	4,082
MEDICAL PROPERTIES TRUST INC (アメリカ)	2,732.856	5,504,692	2,014	PUBLIC STORAGE (アメリカ)	269.136	7,221,416	26,831
HOST HOTELS & RESORTS INC (アメリカ)	2,531.221	5,446,210	2,151	IRON MOUNTAIN INC (アメリカ)	2,020.864	6,883,259	3,406
MACERICH CO/THE (アメリカ)	1,338.037	5,014,590	3,747	EQUITY LIFESTYLE PROPERTIES (アメリカ)	481.847	6,542,197	13,577

(注1) 金額は受渡し代金。

(注2) 金額の単位未満は切捨て。

■組入資産明細表

ファンド・オブ・ファンズが組入れた外貨建ファンドの明細

ファンド名	当 期 末			比 率
	口 数	評 価 額		
		外貨建金額	邦貨換算金額	
不動産ファンド (アメリカ)	千口	千アメリカ・ドル	千円	%
PEBBLEBROOK HOTEL TRUST	4,253.977	121,323	13,127,194	2.3
SIMON PROPERTY GROUP INC	1,151.946	177,848	19,243,255	3.4
BOSTON PROPERTIES INC	678.34	89,561	9,690,525	1.7
APARTMENT INVT & MGMT CO-A	2,575.586	132,822	14,371,445	2.5
SBA COMMUNICATIONS CORP	205.964	50,726	5,488,647	1.0
EQUITY RESIDENTIAL	1,232.937	104,861	11,345,991	2.0
EQUINIX INC	665.426	365,937	39,594,461	6.9
HOST HOTELS & RESORTS INC	826.62	14,391	1,557,155	0.3
AMERICAN HOMES 4 RENT- A	2,034.156	50,406	5,453,970	1.0
HUDSON PACIFIC PROPERTIES IN	2,972.018	101,732	11,007,421	1.9
CYRUSONE INC	1,588.784	118,809	12,855,162	2.2
PARK HOTELS & RESORTS INC	3,578.32	93,429	10,109,118	1.8
INVITATION HOMES INC	6,417.033	180,896	19,572,964	3.4
LAMAR ADVERTISING CO-A	848.616	67,931	7,350,211	1.3
VICI PROPERTIES INC	8,165.315	180,453	19,525,064	3.4
VEREIT INC	14,988.197	145,985	15,795,581	2.8
SUN COMMUNITIES INC	990.298	145,633	15,757,514	2.8
PROLOGIS INC	3,729.94	317,865	34,393,045	6.0
COUSINS PROPERTIES INC	391.417	14,161	1,532,270	0.3
SITE CENTERS CORP	6,677.807	97,963	10,599,642	1.9
DUKE REALTY CORP	3,545.416	116,750	12,632,409	2.2
ESSEX PROPERTY TRUST INC	973.667	315,760	34,165,254	6.0
FEDERAL REALTY INVS TRUST	247.67	33,341	3,607,532	0.6
WELLTOWER INC	3,857.456	335,328	36,282,559	6.3
HCP INC	405.009	13,810	1,494,329	0.3
KILROY REALTY CORP	1,979.95	152,396	16,489,328	2.9
MACERICH CO/THE	2,727.953	90,922	9,837,833	1.7
EQUITY LIFESTYLE PROPERTIES	296.069	39,116	4,232,420	0.7
NATIONAL RETAIL PROPERTIES	2,181.755	117,094	12,669,656	2.2
REALTY INCOME CORP	2,583.355	191,090	20,676,021	3.6
PUBLIC STORAGE	965.53	238,823	25,840,740	4.5
REGENCY CENTERS CORP	1,552.463	105,924	11,461,036	2.0
UDR INC	7,390.193	355,985	38,517,641	6.7
OMEGA HEALTHCARE INVESTORS	1,937.735	79,485	8,600,373	1.5
SUNSTONE HOTEL INVESTORS INC	1,717.108	23,902	2,586,211	0.5
DIGITAL REALTY TRUST INC	561.062	70,912	7,672,746	1.3
EXTRA SPACE STORAGE INC	1,587.923	185,977	20,122,770	3.5
MEDICAL PROPERTIES TRUST INC	2,732.856	51,405	5,562,023	1.0
DOUGLAS EMMETT INC	2,025.134	85,075	9,205,210	1.6
合 計	□ 数、金額 銘柄数<比率>	103,241,001 39銘柄	5,175,847 560,026,744	<97.8%>

(注1) 邦貨換算金額は、期末の時価を対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したものです。

(注2) 比率欄は純資産総額に対する評価額の比率。

(注3) 評価額の単位未満は切捨て。

■投資信託財産の構成

2019年9月17日現在

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
投資信託証券	千円 560,026,744	% 96.3
コール・ローン等、その他	21,415,372	3.7
投資信託財産総額	581,442,116	100.0

(注1) 評価額の単位未満は切捨て。

(注2) 外貨建資産は、期末の時価を対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したものです。なお、9月17日における邦貨換算レートは、1アメリカ・ドル＝108.20円です。

(注3) 当期末における外貨建純資産(570,813,202千円)の投資信託財産総額(581,442,116千円)に対する比率は、98.2%です。

■資産、負債、元本および基準価額の状況

2019年9月17日現在

項 目	当 期 末
(A) 資産	581,442,116,698円
コール・ローン等	18,501,515,578
投資信託証券(評価額)	560,026,744,364
未収入金	2,170,626,370
未収配当金	743,230,386
(B) 負債	8,692,587,453
未払金	8,664,586,883
未払解約金	28,000,000
その他未払費用	570
(C) 純資産総額(A-B)	572,749,529,245
元本	159,475,621,713
次期繰越損益金	413,273,907,532
(D) 受益権総口数	159,475,621,713口
1万口当り基準価額(C/D)	35,915円

* 期首における元本額は164,639,092,298円、当作成期間中における追加設定元本額は2,742,443,080円、同解約元本額は7,905,913,665円です。

* 当期末における当マザーファンドを投資対象とする投資信託の元本額は、ダイワ・US-REIT・オープン(毎月決算型)Aコース(為替ヘッジあり)1,851,764,535円、ダイワ・US-REIT・オープン(毎月決算型)Bコース(為替ヘッジなし)155,419,312,422円、ダイワ・US-REIT・オープン(年1回決算型)為替ヘッジなし1,070,708,446円、ダイワ・US-REIT・オープン(年1回決算型)為替ヘッジあり100,919,344円、ダイワ米国リート・ファンド2(年1回決算型)1,032,916,966円です。
* 当期末の計算口数当りの純資産額は35,915円です。

■損益の状況

当期 自2019年3月19日 至2019年9月17日

項 目	当 期
(A) 配当等収益	8,139,943,974円
受取配当金	7,961,951,274
受取利息	38,778,471
その他収益金	140,245,341
支払利息	△ 1,031,112
(B) 有価証券売買損益	32,042,173,163
売買益	56,111,528,312
売買損	△ 24,069,355,149
(C) その他費用	55,808,316
(D) 当期損益金(A + B + C)	40,237,925,453
(E) 前期繰越損益金	385,396,211,494
(F) 解約差損益金	△ 19,015,086,335
(G) 追加信託差損益金	6,654,856,920
(H) 合計(D + E + F + G)	413,273,907,532
次期繰越損益金(H)	413,273,907,532

(注1) 解約差損益金とは、一部解約時の解約価額と元本との差額をいい、元本を下回る場合は利益として、上回る場合は損失として処理されます。

(注2) 追加信託差損益金とは、追加信託金と元本との差額をいい、元本を下回る場合は損失として、上回る場合は利益として処理されます。

出典：FTSE International Limited (以下、「FTSE」) ©FTSE。FTSE®は、ロンドン証券取引所グループ会社が所有する商標であり、ライセンスに基づきFTSE International Limitedによって使用されています。“NAREIT®”はthe National Association of Real Estate Investment Trusts (“NAREIT”)の商標です。本インデックスに関する全ての知的財産権はすべてFTSEおよびNAREITに帰属します。FTSEのインデックス、FTSE Ratings、またはその基礎データに関する瑕疵や不作為については、FTSE並びにライセンサ各社はいずれも一切の責任を負いません。また、書面に基づくFTSEの同意がない限り、FTSEのデータの再配信も許可されません。

“Source : FTSE International Limited(“FTSE”)©FTSE. “FTSE®” is a trade mark of the London Stock Exchange Group companies and is used by FTSE International Limited under licence. “NAREIT®” is a trade mark of the National Association of Real Estate Investment Trusts(“NAREIT”).All intellectual property rights in the Index vest in FTSE and NAREIT.Neither FTSE nor its licensors accept any liability for any errors or omissions in the FTSE indices and/or FTSE ratings or underlying data.No further distribution of FTSE Data is permitted without FTSE's express written consent.”